

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9  
TEL: 03-3259-3111(代表)  
www.ms-ins.com

2021年10月19日

～脱炭素社会の実現に向けて～

## 「地域共生型再生可能エネルギー発電事業会社」で実証実験を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（代表取締役社長：船曳 真一郎）は、再エネの普及を支える最適な商品・サービスの提供を目的に、「地域共生型再生可能エネルギー<sup>※1</sup>発電事業会社」に出資し、実証実験を開始します。また、この実証実験を通じて地方創生と脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※1：以降、「再生可能エネルギー」を「再エネ」と記載。

### 1. 出資の目的

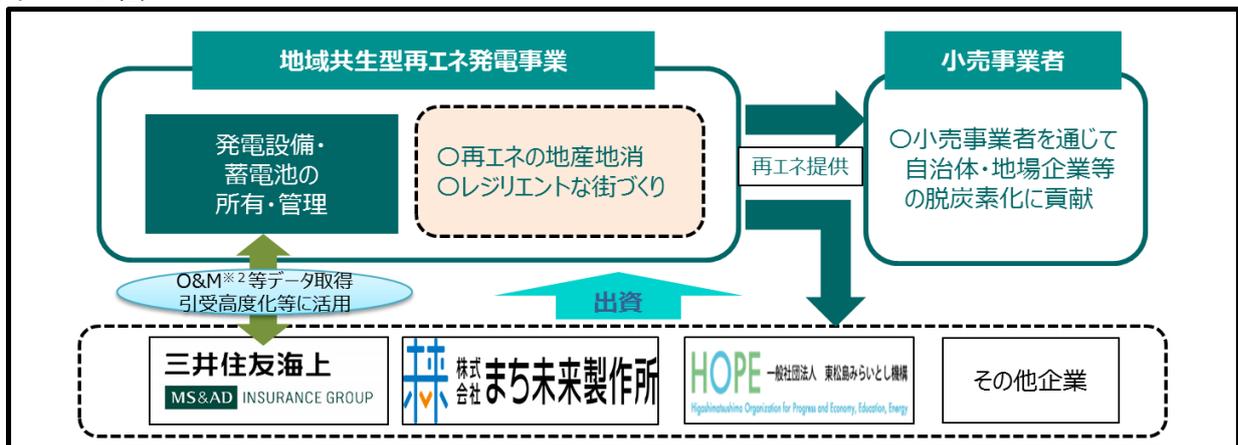
実証実験を通じて得られるデータやノウハウを蓄積・活用し、再エネ事業に関する保険の引受ノウハウの高度化を図り、より最適な商品・サービスの提供につなげていきます。

同時にエネルギーの地産地消、地域への収益還元、災害に強いレジリエントな街づくりに貢献し、地域との共生を目指していきます。

### 2. 事業会社の概要

三井住友海上は、株式会社まち未来製作所（代表取締役：青山 英明）と一般社団法人東松島みらいとし機構（代表理事：渥美 裕介）等と共同で、地域共生型再エネ発電事業会社へ出資します。この事業会社は、地域の再エネ普及を推進するとともに、蓄電池を併設し、非常時の電源ステーションの役割を担うこと等も検討しています。

<イメージ図>



※2：Operation & Maintenance の略。発電施設の運転管理や維持管理業務を行う事業のこと。

### 3. 今後の展開

三井住友海上は、この事業会社の出資を通じて地方創生取組の一層の強化を図っていきます。また、今後も増加が見込まれる再エネ発電設備に対して、実証実験で得られた知見を活かし、最適な商品・サービスの提供を通じて、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

以上